学年･教科･担当者	3年　音楽科　新田紗代

学期	月	学習内容	学習のねらい
1	4	「合唱トレーニング（発声）」 「校歌」 言葉と旋律の関わりが醸し出す豊かさを求めて「花」	歌詞にこめられた思いや，音楽の味わいと音楽を形づくっている要素との関わりを理解して表現を工夫する
	5	声部の役割や音楽の構成を生かして	音楽の構成を生かして表現を工夫したり，聴き深めたりする。
	6	鑑賞 曲種に応じた歌い方の工夫 「カンタータ「土の歌」より「大地讃頌」	楽曲の特徴を感じ取り，それにふさわしい発声や歌い方を工夫して歌唱表現をする
	7	合唱コンクールに向けて 「合唱コンクール自由曲」	音楽を形づくっている要素を知覚し，それらの働きが生み出す曲想や魅力を生かして表現を工夫する。 指揮を通して表現の工夫をする。
2	9	作曲者の思いを感じ取り音楽を味わう 「ブルタバ」	曲想と音楽の特徴との関わりに注目し、音楽を味わって聴く。 標題や当時の時代背景から作品に込められた思いを感じ取って聴く。
	10		音楽の特徴や魅力について理解しながら味わい，そのよさの根拠を言葉で説明したり，表現の工夫に生かしたりする。
	11	混声合唱の深まり	歌詞の内容や曲想を味わい，声部の役割と全体の響きとのかかわりを生かして表現を工夫する。
	12	卒業に向けた合唱	歌詞の内容や曲想を味わい，声部の役割と全体の響きとのかかわりを生かして表現を工夫する。
3	1		
	2		
	3		

評価について	
評価の観点	評価の方法
知識･技能	授業への取り組み　ワークシート等　定期考査
思考･判断･表現	授業への取り組み　ワークシート等　定期考査
主体的に学習に取り組む態度	授業への取り組み　ワークシート等　定期考査